

主要事業の一覧

- | | |
|-----------------------------|----------------------------------|
| 1 (仮称)日暮里地域活性化施設の整備 ★ | 16 地域に密着した介護サービス施設の整備促進 |
| 2 全国連携プロジェクトの推進
【一部再掲】 ※ | 17 重度障がい者グループホーム支援の充実 |
| 3 町会・自治会活動助成費(イベント等助成)の充実 | 18 健康づくり施策の推進 |
| 4 防災スポットの整備 ★ | 19 災害時における慢性疾患用医薬品の備蓄 ★ |
| 5 ゆいの森あらかわの開館 ★ | 20 子どもの居場所づくり |
| 6 俳句文化の振興 | 21 放課後児童事業の総合的な充実 |
| 7 小規模事業者の経営力強化の支援 | 22 保育定員の拡大と待機児童解消に向けたさらなる取り組み |
| 8 若者・女性就労サポート事業の充実 ※ | 23 新たな公園等の整備 |
| 9 観光客等の受入体制の充実 | 24 老朽空家対策の推進 |
| 10 荒川もったいない大作戦 | 25 新たな永久水利施設の整備と消火・送水ネットワーク体制の拡充 |
| 11 (仮称)荒川区リサイクルセンターの開設 ★ | 26 公園への防犯カメラの設置 ★ |
| 12 資源化品目の拡大 | 27 学校図書館の充実 |
| 13 介護予防のさらなる充実 | 28 中学校ワールドスクール ★ ※ |
| 14 地域資源を活用した生活支援体制の整備 | |
| 15 認知症施策のさらなる推進 | ★：新規事業 ※：2月補正予算対応 |

平成 28 年度 荒川区当初予算(案)

地域と区民が輝く予算

「幸福実感都市あらかわ」の実現に向け、区民の健康増進や福祉の充実、子育てや教育環境の整備、産業振興、環境対策、文化振興、防災・防犯、まちづくりなど、区政の重要課題に積極的に取り組む予算編成に努めました。

その結果、平成 28 年度一般会計予算の総額は、970 億円となりました。荒川二丁目複合施設（愛称名：ゆいの森あらかわ）整備費や私立保育園運営費などの増により、前年度との比較では、57 億円、6.2%の増となり、過去最大規模の積極予算となっています。



荒川区長
特別区長会会長
西川 太郎

一般会計の予算規模

969億6,000万円

前年度との比較
57億円
6.2%増

当初予算では、過去最大の規模

都立公園への保育園整備

待機児童の解消を図るため、国家戦略特区制度の規制緩和を活用し、都立汐入公園内に私立認可保育園を整備します。



全国初



特別区全国連携プロジェクト 連携事業



雪で遊ぼう
(北上市、西和賀町)



北海道・釧路・旬・秋の味覚市
(釧路管内8市町村)



荒川区
総務企画部財政課
03-3802-3111
内線 2121~4

平成 28 年 2 月発行

平成 29 年 3 月「ゆいの森あらかわ」を開設します

「ゆいの森あらかわ」は、絵本から専門書まで 60 万冊以上の蔵書を整備する図書館、区出身の作家、吉村昭氏の書斎を再現した吉村昭記念文学館、室内遊び場や飲食スペース等、親子の居場所を提供する子ども施設の各機能が融合した、あらゆる世代が活用できる施設です。





地域と区民が輝く予算



●防災力・防犯力

不燃化特区内におけるオープンスペースの確保、危険性が高い老朽空家除却費用の全額助成、永久水利施設のさらなる整備、慢性疾患用医薬品の備蓄体制の整備等、安全なまちづくりを進めます。加えて、全ての区立公園への防犯カメラの設置等、犯罪から区民を守るための取り組みを進めます。

【永久水利送水訓練】



- 【事業】・防災スポットの整備 ・老朽空家対策の推進
- ・新たな永久水利施設の整備と消火・送水ネットワーク体制の拡充
- ・公園への防犯カメラの設置 など

【防犯カメラ】



●文化・観光

図書館、吉村昭記念文学館、子ども施設を融合させた「ゆいの森あらかわ」の開館、都電俳句会・句碑の建立等「俳句のまちあらかわ」の区内外への発信、日暮里駅構内の観光案内コーナー及び南千住地域への観光情報提供サロンの設置による観光客等の受入体制の充実等、文化の振興と観光客の誘致を図ります。

【ゆいの森あらかわ 吉村昭記念文学館】



- 【事業】・ゆいの森あらかわの開館
- ・俳句文化の振興
- ・観光客等の受入体制の充実 など

【ラッピング都電】



●健康・福祉

手軽で場所を選ばずに出来る介護予防体操の開発、「生活支援コーディネーター」の配置、区内8か所の地域包括支援センターへの「認知症地域支援推進員」の配置、認知症高齢者グループホーム等介護サービス施設の誘致促進、重度障がい者受入グループホームへの支援、糖尿病版チャレンジャー事業等、健康・福祉施策の充実を図ります。

【荒川ころばん体操】



- 【事業】・介護予防のさらなる充実 ・認知症施策のさらなる推進
- ・地域に密着した介護サービス施設の整備促進
- ・健康づくり施策の推進 など

【NO!メタボ チャレンジャー】



●教育・子育て

社会的支援を必要とする子どもの居場所づくり、全小中学校に拡大した放課後子ども教室（ここにこすくーる）、国家戦略特区による規制緩和を活用した公園内保育園の整備を始めとした保育定員の拡大、学校図書館の充実、最大級規模となる区立公園の整備等、教育・子育て環境の充実を図ります。

【学校図書館を視察する ケネディ駐日米国大使】



- 【事業】・子どもの居場所づくり ・放課後児童事業の総合的な充実
- ・保育定員の拡大と待機児童解消に向けたさらなる取り組み
- ・学校図書館の充実 ・新たな公園等の整備 など

【ここにこすくーる】



●地域力・環境

地域を活性化させる様々な機能を融合させた「(仮称)日暮里地域活性化施設」の整備、食品ロス削減を目指した「(仮称)もったいない協力店」の募集、中間処理機能とRの普及啓発機能を一体化した「(仮称)荒川区リサイクルセンター」の開設、地域の力を活用したリサイクルの推進等、地域の活性化と資源の有効活用を推進します。

【(仮称)荒川区リサイクルセンター】



- 【事業】・(仮称)日暮里地域活性化施設の整備
- ・荒川もったいない大作戦 ・資源化品目の拡大
- ・(仮称)荒川区リサイクルセンターの開設 など

【スポーツ GOMI拾い大会】



●全国の自治体との連携

東京を含む全国各地域が強い信頼関係のもと、ともに発展・成長しながら共存共栄を図っていくため、地域産業に寄与する物産市や雪のイベント、人の交流を図るための子どもたちの自然体験事業、秋田市と連携した中学校ワールドスクールの実施、区民ツアー等、全国の自治体との連携を推進します。

【川の手荒川まつりには 24自治体が参加】



- 【事業】・交流都市フェア ・雪で遊ぼう ・少年の自然体験事業
- ・中学校ワールドスクール ・区民ツアーの充実
- ・全国連携プロジェクトの推進事業 など

【佐渡おけさまつり】

